

## ミャンマーの民主化と難民問題を考える — 第10回東アジア共生映画祭をオンライン開催 —

熊本学園大学外国語学部東アジア学科 申明直教授(専門:韓国文学・文化)が代表を務める東アジア共生映画祭実行委員会が主催の「第10回東アジア共生映画祭」をオンラインで開催します。

2021年2月より混乱が続くミャンマーでは、今も多くの人が難民となって隣国への避難を強いられています。そこで10回目となる今回は、「ミャンマー民主化、そして難民」をテーマに映画祭を開催。映画「僕の帰る場所」と「#SaveMyanmar」の2作品を期間限定で配信し、10月9日(土)には、「僕の帰る場所」監督の藤元明緒氏、「#SaveMyanmar」プロデューサーのキム・ヨンミ氏、在日ミャンマー難民でNPOミャンマー日本教育のかけはし協会代表のチョーチョーソー氏を招いたオンラインイベント「シネマトーク」を実施します。

ミャンマー難民、そしてすべての難民に手を差し伸べるきっかけとなることを目的とするものです。よろしければ取材いただきますよう、ご案内申し上げます。



取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします

### <東アジア共生映画祭 イベント概要>

- 日時 10月9日(土)12:00 ~ 16:00(予定)
- 配信方法 Web 会議ツール「Zoom」
- 参加費 無料
- プログラム

#### < 映画配信 >

- 12:00~ 「僕の帰る場所」(104分)2018年、藤元明緒監督
- 14:00~ 「#SaveMyanmar」(45分)2021年、キム・ヨンミ PD 他

#### < シネマイベント >

- 14:50~ 3氏によるシネマトーク テーマ「ミャンマーの民主化、そして難民」  
藤元明緒氏、「僕の帰る場所」監督  
キム・ヨンミ氏(「#SaveMyanmar」プロデューサー)  
チョーチョーソー氏(NPO ミャンマー日本教育のかけはし協会代表)



映画祭への参加は事前申請が必要です。右記 QR コードからご申請ください。  
※映画2作品は期間限定で動画共有サイト「Vimeo」で配信いたします。

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室 TEL : 096-364-8722 (直通) Mail : koho-kgu@kumagaku.ac.jp